

子どもたちの心に灯をともし

ものづくりの現場のプロたちが、会社の外で技術と経験を子どもたちに楽しく伝えたり、広い敷地をイベントに提供してくれることも、自動車部品など工業製品の企業が多いこのまちならではの。子どもたちは地場産業の瓦も大切な伝統として学びながら、まちの「いま」もあわせて学んでいます。子どもたちの心に灯をともし活動の成果は、きっと数年先に花開くはず。



日本ペイント・オートモーティブコーティングス(株)高浜工場「公園遊具の塗り直し」H27.5
10年以上続く活動で、親子で参加という方も。パパの作った塗料で子どもたちもボランティア体験をしていました。



市民映画「タカハマ物語」
「タカハマ物語2 心のツバサ」

映画製作をとおして子どもたちの成長を応援する取り組みにも、多くの地元企業が手を貸してくれています。



市民一斉清掃時のデンソー機工(株)、エヌティーツール(株)



「環境美化推進員」
イビデン(株)衣浦事業場、(株)スギヤスなど



「クリーン大作戦」
吉浜地区の企業から200人を超える社員の皆さんが参加し、道路や堤防沿いの草刈りや清掃活動を実施

毎日通る道だから

市民一斉清掃では、市内各所で事業者の皆さんが地元住民と協力して、道路沿いや沿岸の清掃をしています。活動中の方に伺うと「なかなか、普段、社外でまちのために活動するということができないので、恩返しに。」と言われました。また、吉浜地区の「クリーン大作戦」には、地域の企業各社が多く参加し、県道名古屋碧南線や海岸沿いの道はピカピカに。市では、環境美化推進員という制度を設けていますが、そこにも企業として登録し、定期的に美化活動をしている皆さんがいます。

こういった美化活動に、子づれで参加する方の姿に、職場への誇りとまちへの優しさを感じます。

もしもに備えて

もし、昼間、災害や火事がおこったら、高浜市で働いている方も市民として共に対応していかなくてはなりません。自社で消防組織をつくる、また、市の総合防災訓練に合わせて独自訓練を行うなど、もしものときに備えています。なかには、新規採用の際に消防団経験者を優遇する企業もあるとか。まちの屋台骨を支える皆さん、第2の地元の高浜市の安全・安心もいっしょに守っていきましょう！

この特集に掲載した以外にも、多くの企業の皆さんが「まちづくり」に携わる市民の一員として活躍しています。広報では今後もこれらの地域貢献活動を紹介していきます。



株豊田自動織機トヨタL&Fカンパニー
高浜工場自衛消防隊

自社付近の火災にも協力。消防団の式典などではキビキビとした動きが目をはきまします。